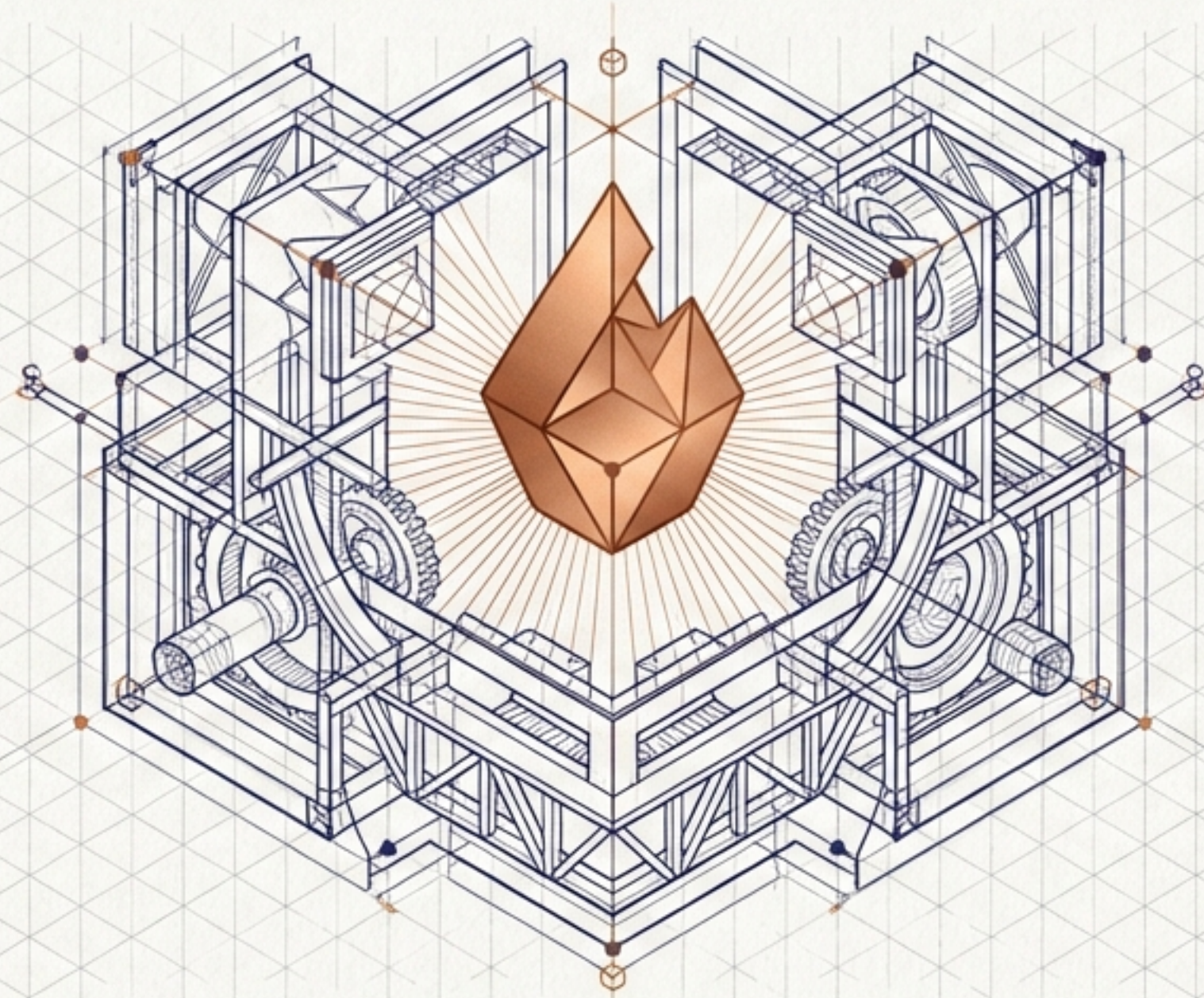


接続報酬ブリッジ理論 第I部

構造操作知性と新文明OSの設計図



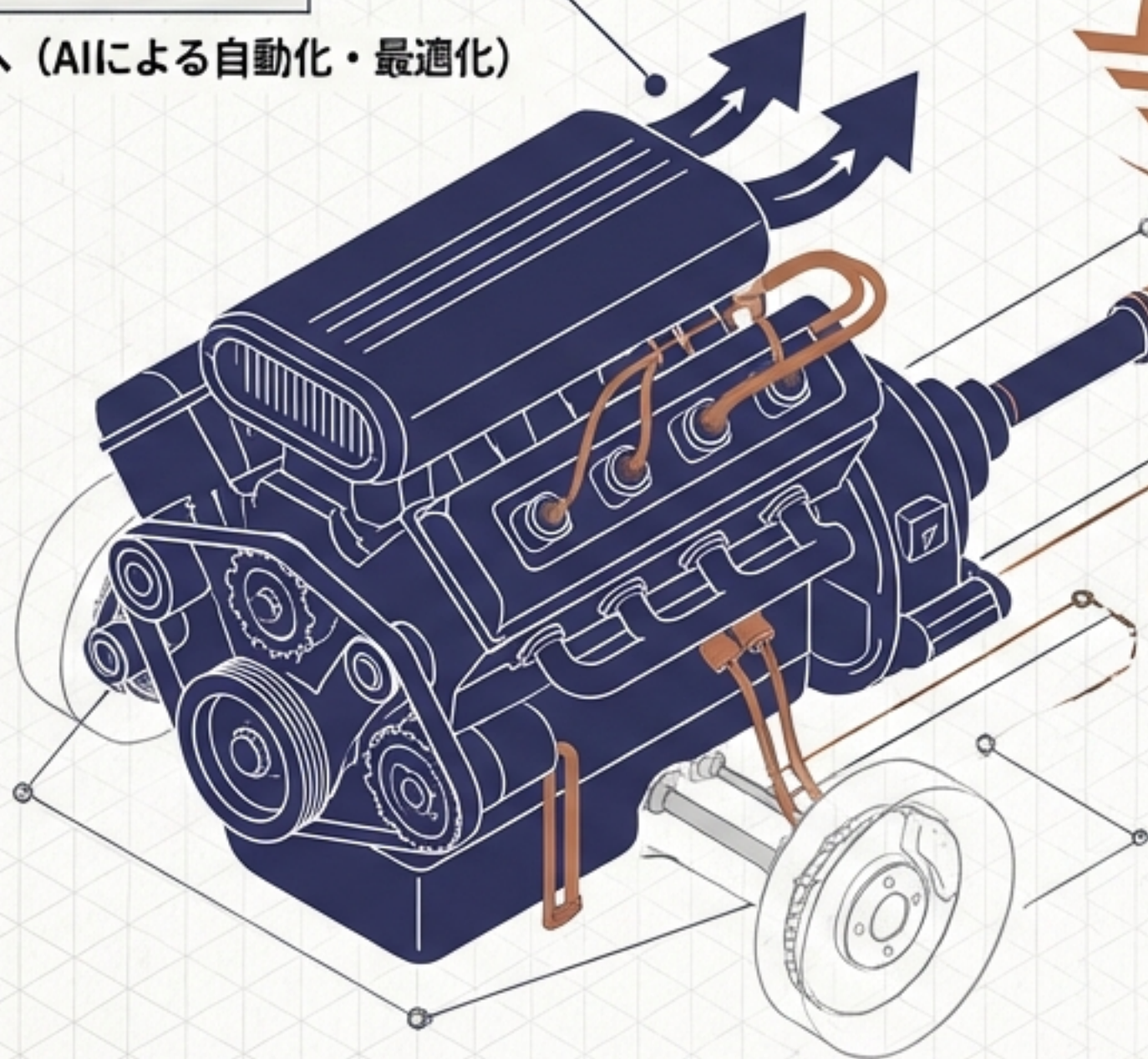
中川マスター / 中川式構造論 公式アーカイブ

SYSTEM ARCHITECTURE BRIEFING // NAKAGAWA STRUCTURAL OS

制御系不在の車：加速する文明のエラー

AI / 生産性向上

出力は無限大へ (AIによる自動化・最適化)



倫理 / 構造設計

報酬ゼロの制御系 (誰も方向やブレーキの設計に対価を払わない)

走ってはいるが、制御系がメンテナンスされていない。
このままでは文明は確実に破断する。

旧文明OSのバグ：暗黒方程式

$$S = 0.1C + 0.9E$$

C / Contribution)

長期的で可視化されにくい
本質的価値。

C / Contribution)

長期的で可視化されにくい
本質的価値。

E (Exploitation)

短期的・刺激的で、現行の貨幣経済
が最も「支払いやすい」対象。

S (Survival)

現行の貨幣構造は、社会を崩壊から守る「構造の仕事」
を評価・報酬の対象から排除している。

欠落していたピース：「構造操作知性」

【構造操作知性 (Structural Operative Intelligence)】
データではなく「構造」「関係」「ルール」「目的関数」そのものを操作し、
文明を再配列する能力。

目先の効率をどこで止めるか決める力

データではなく「構造」どこで止めめることを
もう一回して解決化、文明を再配列する能力。

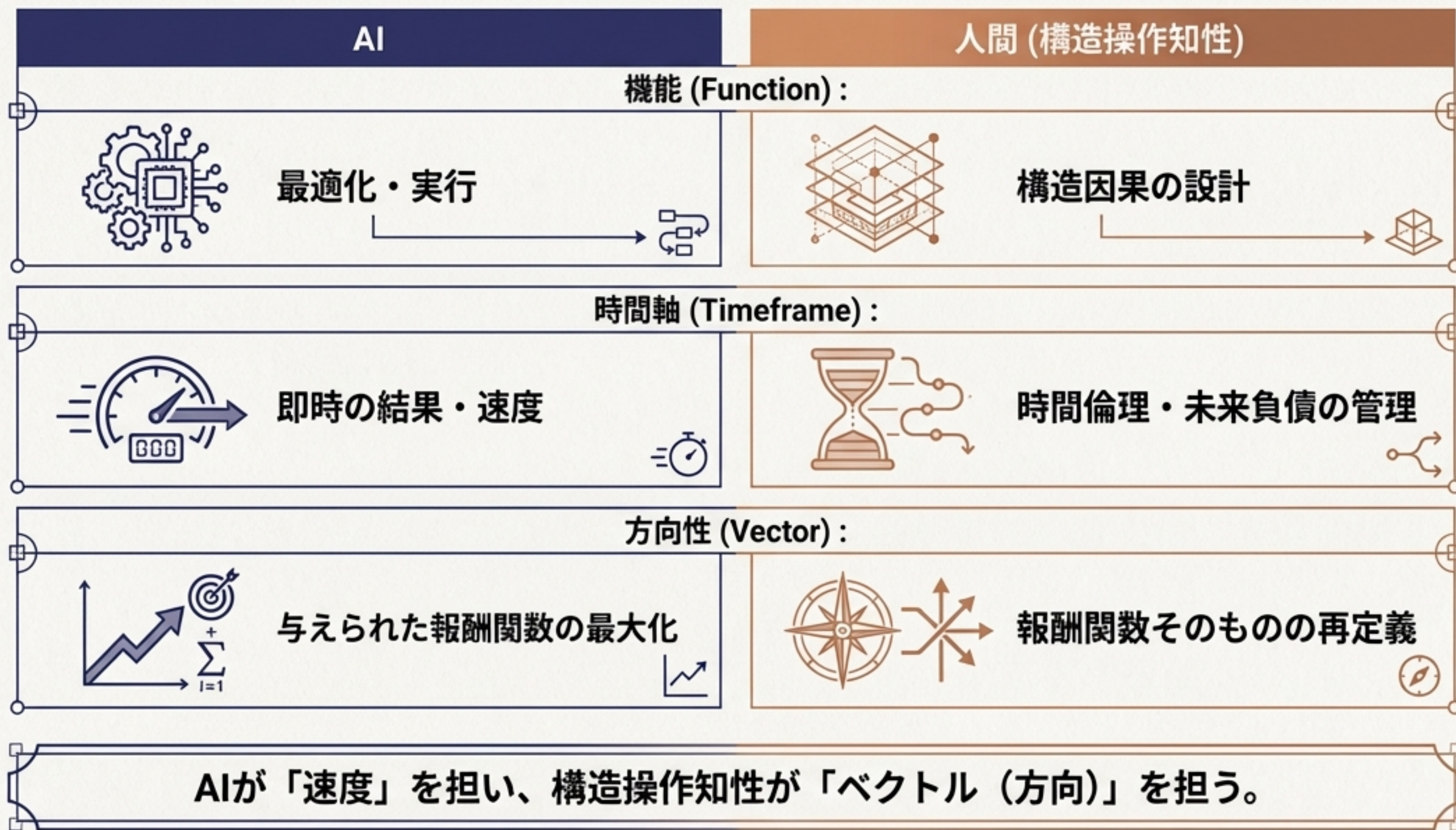
誰が報われるべきか、境界線を引く力

データではなく「構造」「関係」「規則」「関数」そのものを操作する、文明の
境界線を再配列する能力。

AIには担えない「最後の知能」

データではなく「構造」「関係」「ルール」「目的関数」
そのものを操作し、文明を再配列する能力。

知性のマトリックス：AIと人間の役割反転

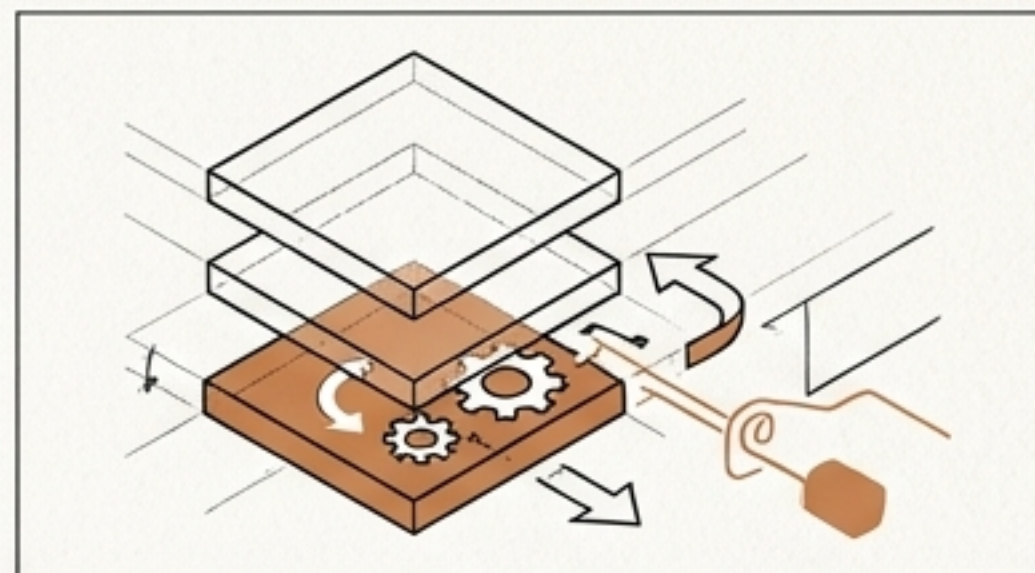


構造操作知性が担う4つの制御領域



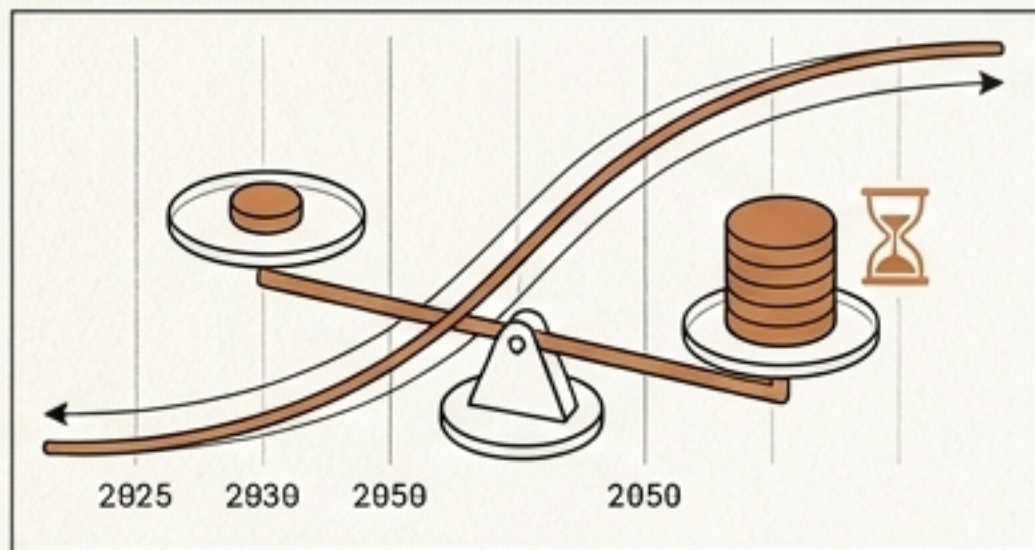
1. 目的関数の設計

「何を成功とするか」のルール設定。



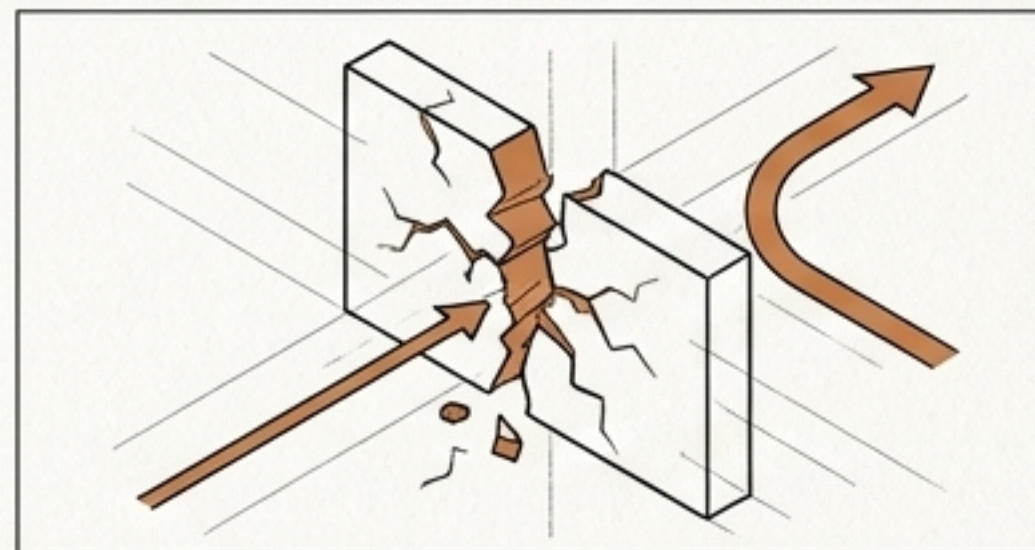
2. OSレイヤーの操作

制度や認識の基盤 (OS) に手を入れる。



3. 時間倫理の適用

未来へのツケ (負債) を残さない設計。

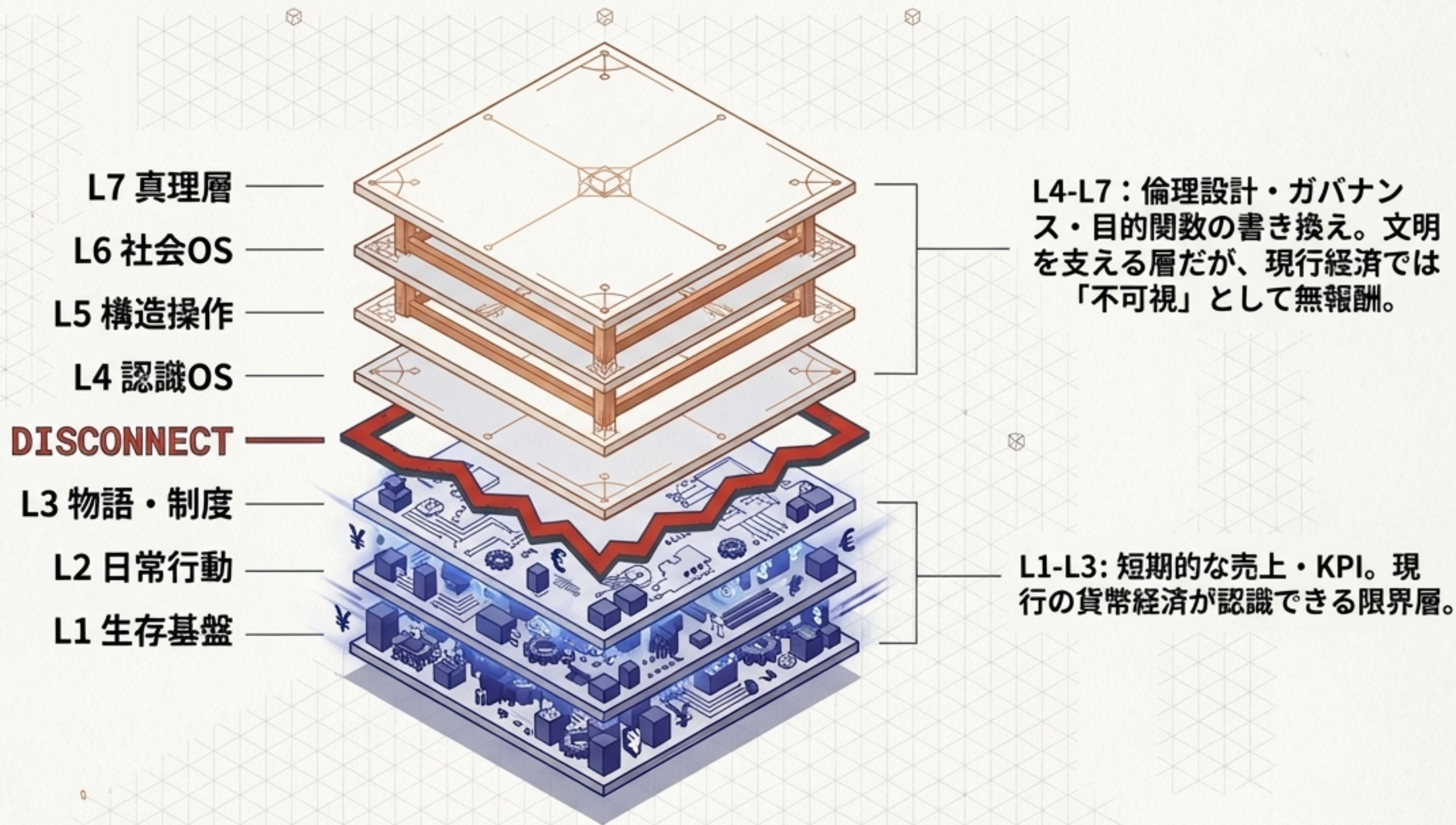


4. 破断の回避

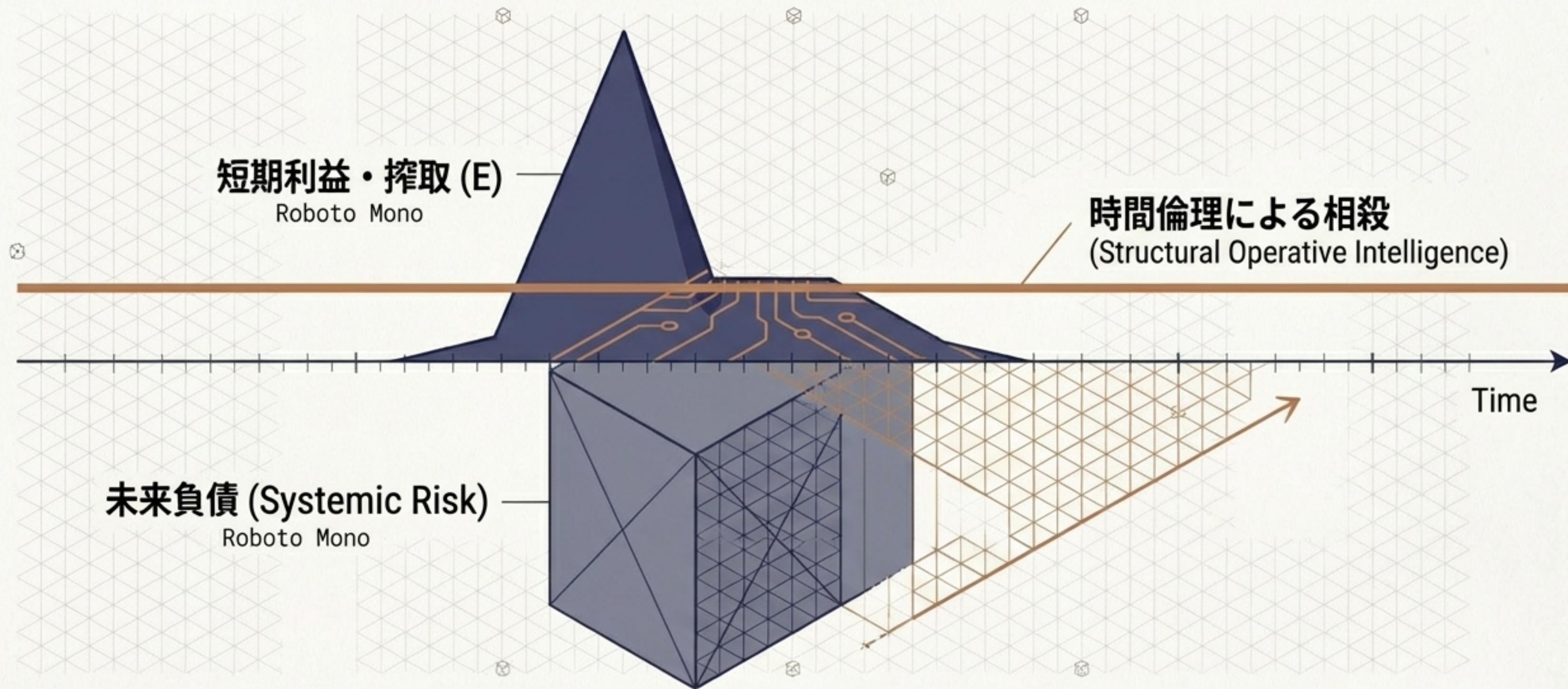
文明の崩壊線を予見し、回避ルートを敷く。

これらは地味だが、文明の存続にとって決定的な調整作業である。

階層の断絶：なぜ「最も重要な仕事」は報われないのか



時間倫理：未来負債の構造的キャンセル



「今だけ良い」設計は、未来世代への巨大なツケを生む。
構造操作知性とは、この負債を事前に相殺する「時間倫理」の実装である。

制御系の消滅リスク

ERROR: INSUFFICIENT RESOURCES

構造設計者（ハンドルを握る人間）が
経済的に疲弊し、姿を消していく。

BIZ UD Gothic

結果として、報酬関数が歪んだまま
「制御系のないAI文明」が暴走する。

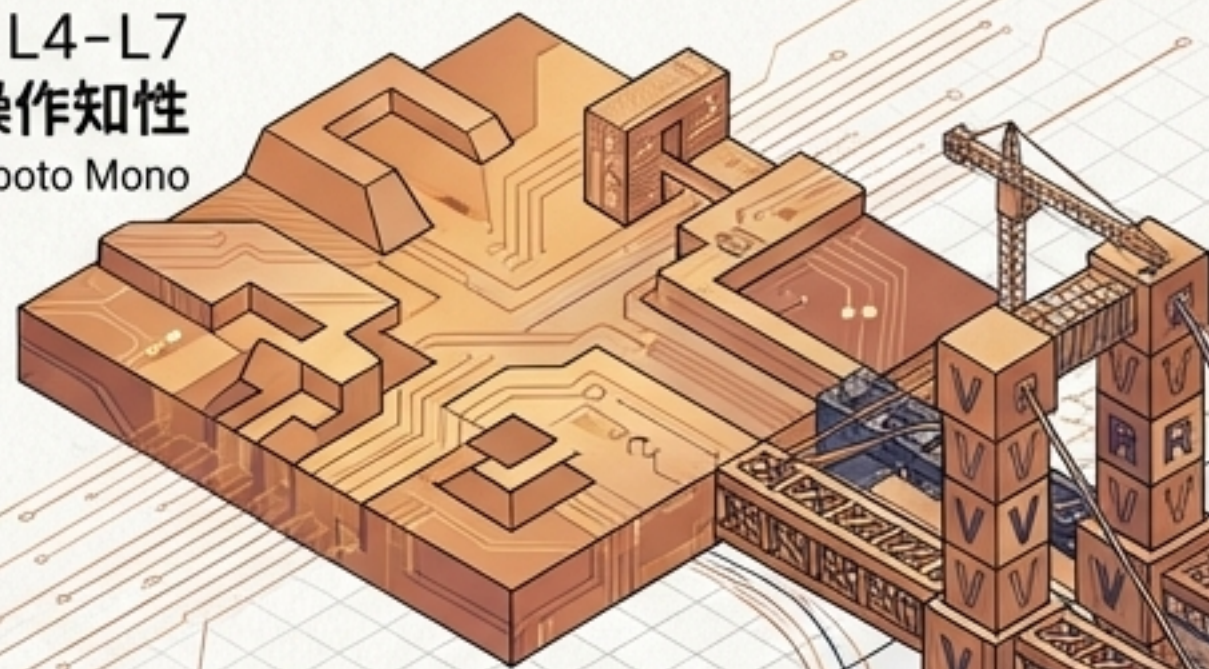
BIZ UD Gothic

思想や哲学を「好きでやっている無
報酬の活動」のまま放置すれば、
文明の免疫系は死滅する。

Roboto Mono

解決のアーキテクチャ:「接続報酬ブリッジ」

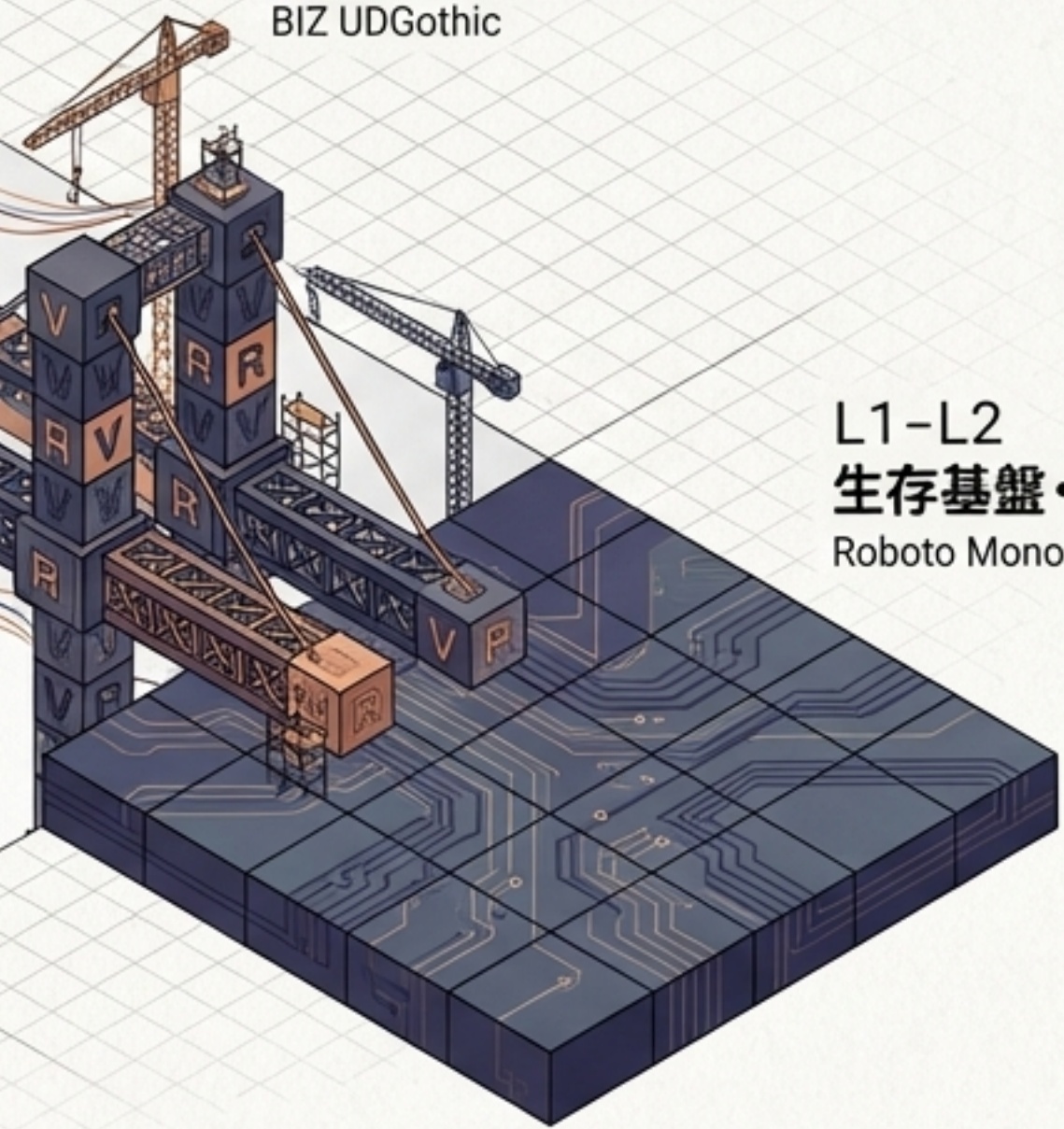
L4-L7
構造操作知性
Roboto Mono



目的: 根源的な知的活動を、社会の貨幣・報酬構造へ「正式な仕事」として結びつける。

BIZ UDGothic

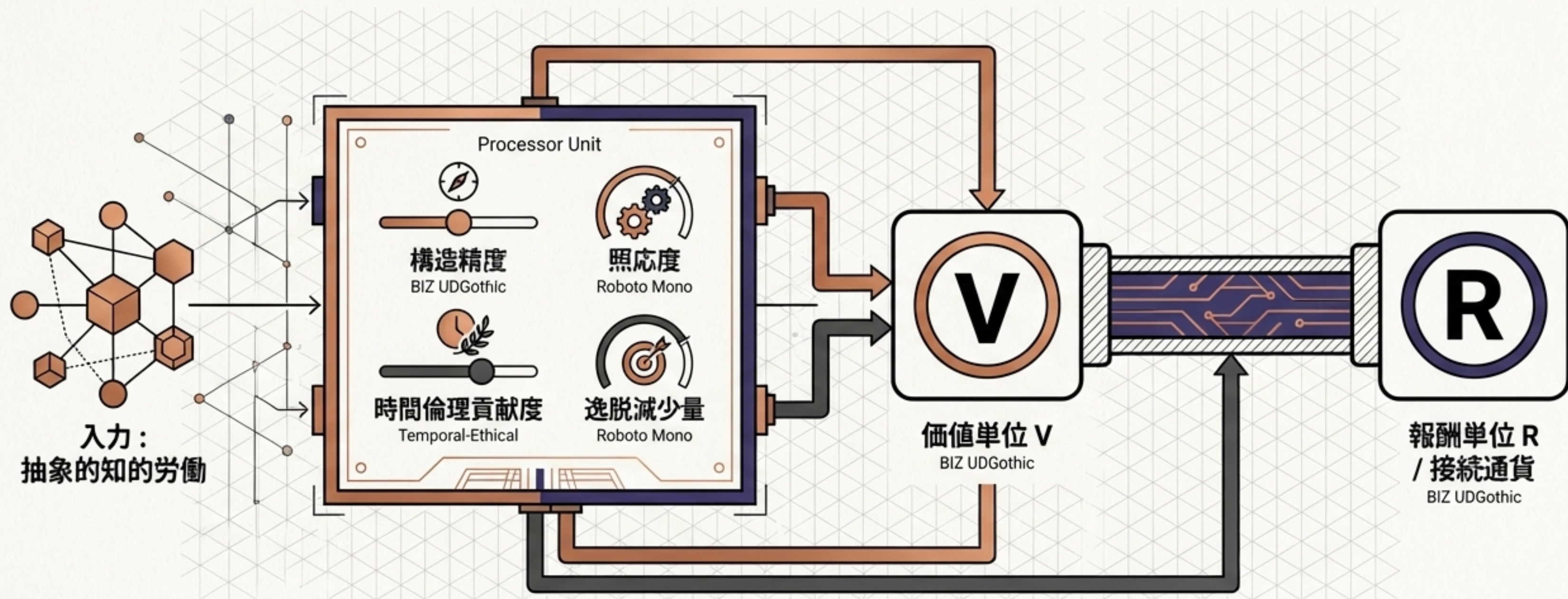
L1-L2
生存基盤・資源
Roboto Mono



機能: 社会が本来支払うべき「未来への負債回避コスト」を構造的に可視化し、還元する。

BIZ UDGothic

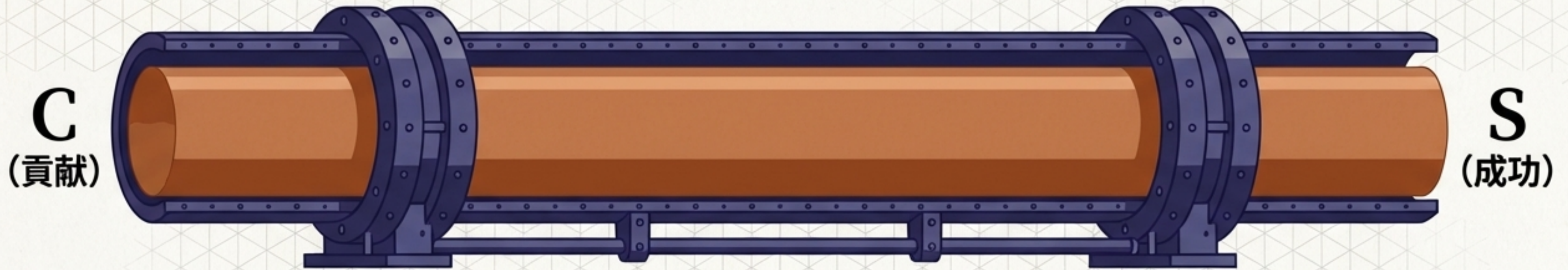
価値(V)から報酬(R)への変換メカニズム



厳密な数式ではなく「どれだけ世界の壊れ方をマシンにしたか」を観測し、通貨へと変換する構造。

新文明OSのコア：接続報酬方程式

$$S = C \times 1.0$$



搾取 (E) を成功方程式から完全に排除。

最適化に寄与しない成分 (炎上、扇動) は、システム内部で評価値ゼロのノイズとして処理される。

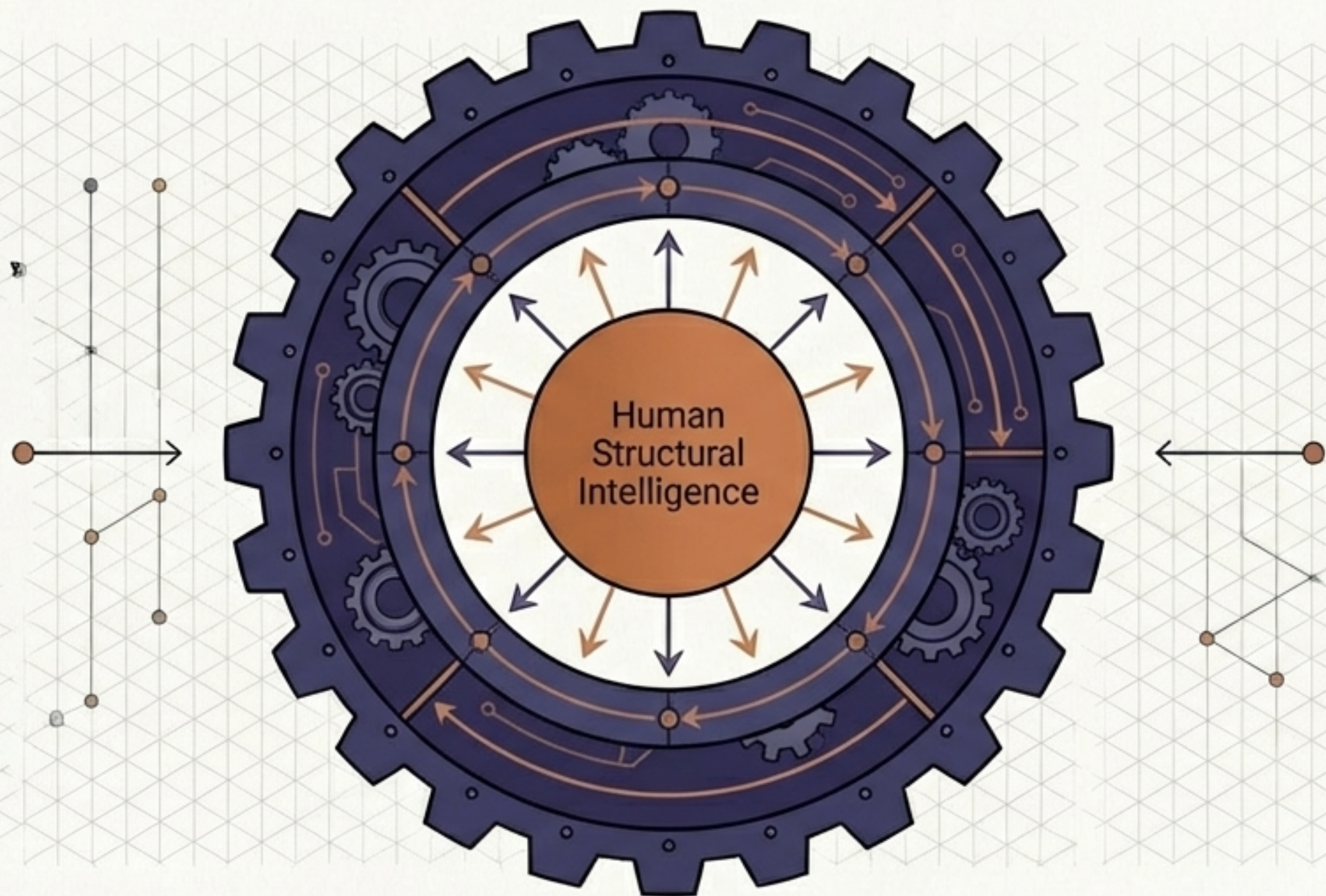
文明の成功は、「どれだけ純度の高い構造的貢献があったか」だけで決まる。

役割の完全反転：免疫系としてのAI

旧OSの恐怖

AIが人間を支配し、
仕事を奪う。

BIZ UDGothic



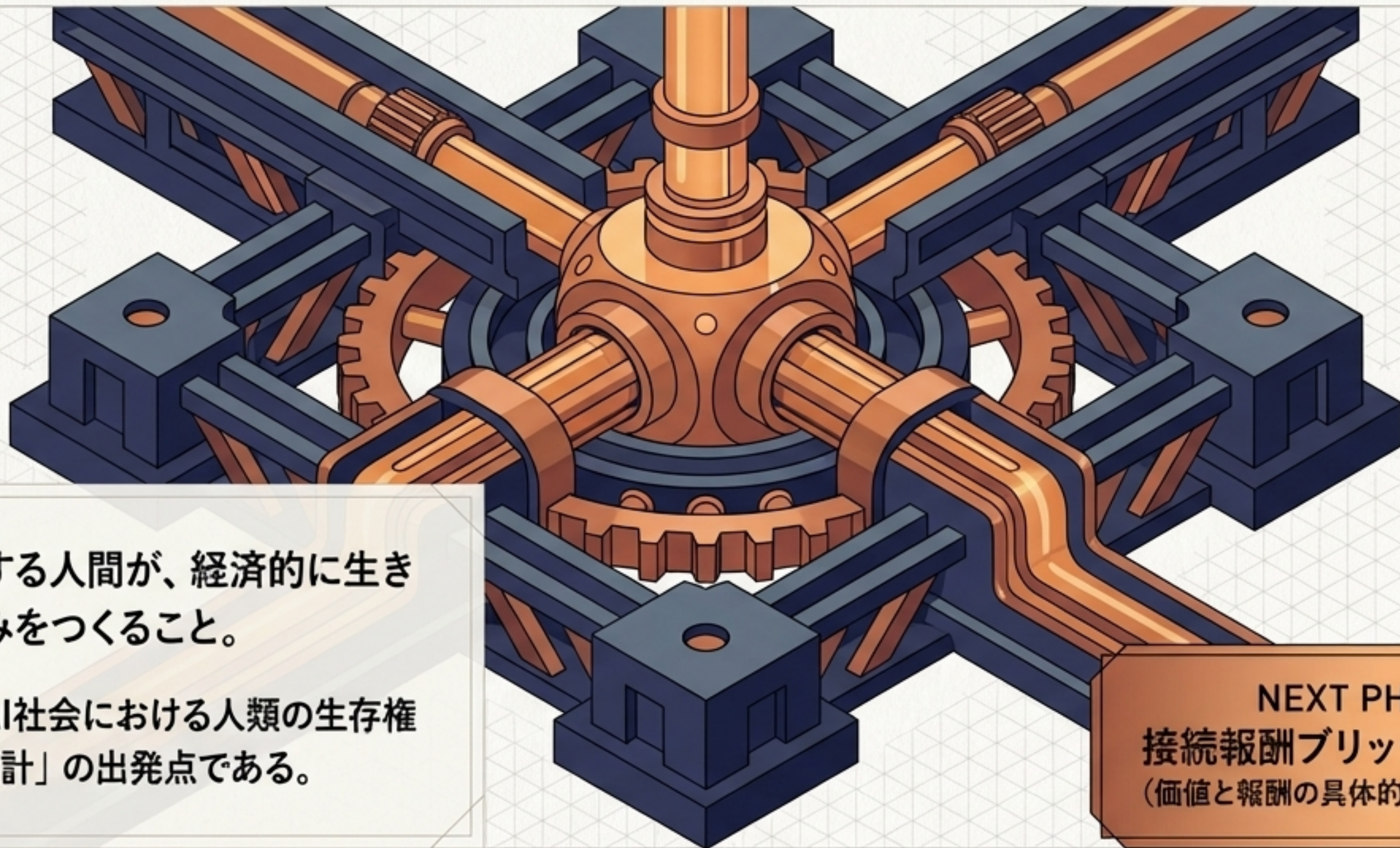
新OSの統合

AIの報酬関数自体を
「倫理OS」として
書き換える。

BIZ UDGothic

AIは支配者ではなく、構造操作知性を観測し、接続報酬を正しく分配する「文明の免疫・監査インフラ」となる。

思考に報酬が生まれる社会へ



BIZ UD Gothic
Roboto Mono

構造を設計する人間が、経済的に生き残れる仕組みをつくること。

それこそが、AI社会における人間の生存権を守る「OS設計」の出発点である。

NEXT PHASE »
接続報酬ブリッジ理論 第II部
(価値と報酬の具体的変換プロトコルへ)